

空 楽 々

「
5757
」

2016

夏





空デ生の夏生活

新年度が始まって三ヶ月が過ぎました。新入生の方々も学生生活になれ、テキスト科目への着手についても、すこしづつ軌道に乗ってきた頃でしょうか。

新入生に対するスクーリング科目については、6月の「フィールドワーク」を皮切りに、7月から一年次配当のスクーリングが順次開講されます。スクーリングは事前課題に取り組んでおき（事前提出が必要となるケースも有り）、スクーリング当日の二日間で課題を制作するという流れになりますので、その合間を縫ってテキスト科目に取り組まないと、スクーリング科目は順調に単位を取得できているのに、テキスト科目の単位がなかなか取得できないという状況になります。

特に最短二年で卒業を目指す方はその辺りを考慮しながら、スケジュール管理を十分に行ってください。

また、スクーリングの受講許可が届いたら、事前にair-Uで内容確認をすることを忘れないでください。事前課題の内容や持参物など、受講に必要な内容が提示されています。事前課題に取り組まないままスクーリングに出席しても単位取得にはならないので、漏れなく確認しておきましょう。製図や模型制作などの映像教材もair-Uで公開されていますので、併せて確認ください。

なお、8/1～8/31の間は夏期スクーリング期間となっていますので、瓜生山キャンパスではAD STOREやカフェの開店時間が通常期と変更となったり、京都駅との間のバスが増便したりしますので要注意です。

加えて注意しておきたいのが、受講中のエアコン対策。一人ひとりの体調に併せ空調を調整するのが難しいですので、上着を用意するなど、空調対策も忘れずに。また、他コースのスクーリングも同時開催されますので、いつもより混雑するかもしれません。（外苑キャンパスはいつも混雑している感じがしますが...）

夏休みで京都への観光客も増える時期でもありますので（7月は祇園祭、8月は五山の送り火）、瓜生山キャンパスとの間をバスで移動される方は時間の余裕をみて行動してください。

外苑キャンパスも周辺で花火などのイベントが開催される時期です。明治神宮や神宮球場でのイベントで信濃町駅が混雑する場合があります。滅多にないことですが、ご注意ください。

とはいえ、せっかくの学生生活ですから、学習一辺倒ではなく、遊ぶときは遊ぶ、でメリハリをつけましょう。美術館・博物館は学生料金で入館できますし、本学は法人会員 / キャンパスメンバーズに加入していますので、特定の美術館・博物館では更に優待措置を受けることができます。また、発行の対象となる学事が決まっているため使用ケースが限定されますが、JRの学割も使用できます。学習ガイドを参照のうえ活用しましょう。

8月は、瓜生山キャンパスにて夏イベントが開催されますので、『雲母』やサイバーキャンパス、本号の編集室ページなど確認してみてください。

空デと言えば・・・



今年の夏は猛暑になるかも... ということで「食うで」コース生は、辛いカレーでも食べて暑さを乗り切りましょう。(笑)
尾池学長は京大総長時代に「総長カレー」を生み出したのは有名ですが、瓜生山キャンパス内の学生食堂にも「学生カレー」があります。また、周辺にもカレー店がありますので、気になるお店があれば足を運んでみましょう。外苑キャンパスのお弁当販売のカレー（右の写真）もよろしく。



瓜生山キャンパス 周辺カレー地図

三代目カレー舎、NANDI.
黒カレーなど個性的なものがありますが、全体的にスパイシーなカレーが多く、好みが別れるところ

グリル&カフェ猫町
他コースの教員・学生も足を運んでますが、お昼休みなら時間に余裕があるときでも

万葉花
家成先生が大好きなカツカレーあります

アジャンタ
インドの5つ星ホテルで15年以上経験をたんだシェフが作る本場のインド・ボンベイ料理、らしいです



グラム・マサラ
30年以上続く老舗店舗ですが、京都ガイド本に多数掲載されており、料理よりも個性的なお母さんの方が有名だったかも(笑)

そうげんカフェ

グランティール（ベーカリー）
みんなが大好きなカレーパン有ります

リーボンはなれ
フランス料理店による持ち帰り洋惣菜のお店ですが、ランチタイムにはカレーうどんを2階で食べることができます



2016年度久美浜遊学旅行

2016年4月29日から5月1日までの三日間、空間演出デザインコース恒例の春イベントである「久美浜遊学旅行」が京丹後市久美浜町にある久美浜セミナーハウスで開催されました。



4月となり新入生ガイダンスが京都・東京でそれぞれ1回づつ行われ、2016年度がスタートしたな、という実感が湧いてきたところで、今年度最初の空デのイベントである「久美浜遊学旅行」がゴールデンウィークの前半三日間で開催されました。

これは、京丹後市久美浜町にある大学の施設「久美浜セミナーハウス」を貸し切って、学生・教員関係無く、参加者が思い思い好きな事をしながら、学び遊びそして食べて（飲んで）時間を過ごすというイベントです。頭の中で考えるだけでなく、実際に手を動かし、足を運んでみて、なんらかのアウトプットが得られればということで、最終日には三日間の成果を発表する場もありますが、遊学旅行に参加した当初の目的以外にも好奇心が生まれて、最後には予想もしなかったものを制作してしまうということもあります。勿論、食事の準備や後片付けなどの作業も協力して行いながら三日間を過ごします。

今年度は5回目の開催となりますが、今までで最多の参加者となりました。昨年度と同様に京都駅から貸切バスでの移動となりましたが、満席なので補助椅子を使用し、しかも荷物スペースも満杯という状態でした。

京都駅からのバス移動については、昨年まで部分開通だった京都縦貫自動車道がついに全面開通となったため、今までよりも移動がスムーズとなりました。加えて、丹波PAに併設された道の駅「京丹波 味夢の里」での昼食時には、道の駅内に京丹波マルシェというショッピングエリアがあるため、夕食の食材やお酒を購入する方が多数おられました。酒といえば東京の齊木さんの知人の宝酒造の方から缶チューハイを2ケース提供いただきました。なんと遊学旅行はじめての協賛企業の登場です！皆でおいしくいただきました。本当にありがとうございます！（来年もよろしく！）

例年よりも早めに到着したことから、田村先生の代理の寺尾先生による「久美浜の過ごし方」のレクチャーが終了すると、海岸へ散歩に出かける方、制作作業に着手する方など、それぞれの時間を過ごし始めました。毎年

教員を巻き込んで精力的に活動を行っている凧部は、今年もメンバーを増強し、子供の頃に凧を作っていたという伊達先生を最高顧問に迎えたことで、昨年よりも高く凧を空に舞わせることが出来ました。

また、恒例の卓球トーナメントが行われ、今年はダブルスのトーナメントのみの開催となりましたが、田村先生と上田先生の教員ペア（ある意味反則の組み合わせ）が見事トーナメントを制しました。

その他、UV レジンと海で拾ってきた貝殻などを組み合わせたアクセサリやグッズの制作、製本ワークショップが行われました。9ページに紹介している学生有志の「ミカンパコ」チームは、デザインフェスタの開催間近ということで、ブース設営の準備や個々の作品制作などを夜遅くまで行っていました。ちなみに、荷物スペースが満杯だったのは「ミカンパコ」チームの持ち込み荷物が大きかったせいとのことでした。

参加者が最多となったことで、毎年厨房で料理を作っている上田先生は三日間大忙しでした。また、川合先生と寺尾先生は晩ご飯のバーベキューの焼き担当として連日ベランダで煙にまみれていました（寺尾先生は二日目のピザ焼きも）。そのときの川合先生のエピソードが『雲母』7月号のコラム「芸術時間」に掲載されています。

二日目からの参加となった田村先生は空いた時間で卓球トーナメント優勝者へ贈呈するためのトロフィーを制作されたのですが、自分が優勝してしまったので、最終日のジャンケン大会の勝者へのご褒美となりました。田村先生とともに二日目から参加された伊達先生は、初参加ということで、飄々と(?) 周辺をフィールドワークされていそうです。

初日は移動中に雨がぱらつく事もありましたが、概ね天候に恵まれ、また、例年発生するトラブル（昨年は断水）も無く、最終日恒例の句会では水野さんが特選に選ばれ、成果報告後のジャンケン大会で藤井さんが勝者となるなど、それぞれが有意義な遊学旅行を過ごしました。





開部2016

空間演出デザインコース 2016年度新入生ガイダンス

開催日：2016年4月14日（日） 京都
2016年4月21日（日） 東京
2016年5月 8日（日） 京都
2016年5月15日（日） 東京

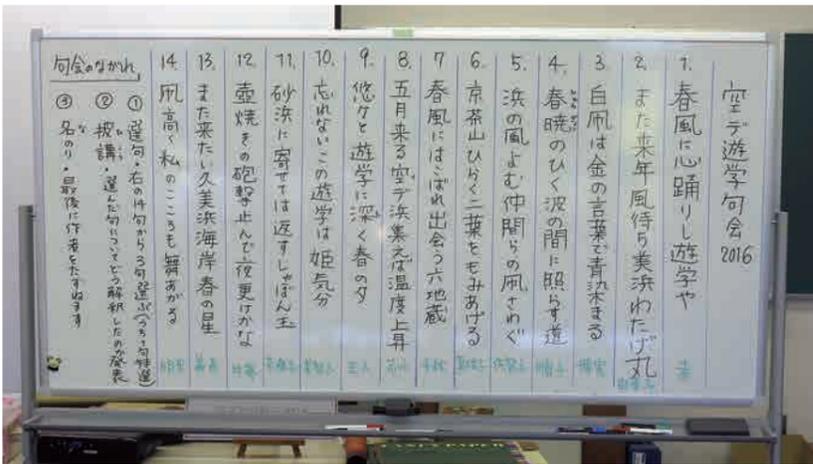
今年度も全国から80名以上の新入生が空デの仲間に加わりましたが、4月から5月にかけて京都瓜生山キャンパスと東京外苑キャンパスでそれぞれ2回ずつ新入生ガイダンスが開催され、多くの新入生が参加し、学生生活のスタートをきりました。

ガイダンスでは、空デコースの専任教員である田村先生、上田先生、川合先生の紹介のあと、入学初年度の過ごし方や学習の進め方、注意事項などのレクチャーがありました。また、グループ内で学習や学生生活に対する疑問点・不明点の討議や個々の自己紹介を行うとともに、4月の開催時はガイダンス終了後に学外での懇親会も行うことで、新入生同士の懇親を深めました。

6月には京都・東京で入学後の初めてのスクーリングとなる「フィールドワーク」が開催され、グループワークで巡った街に関する壁新聞を作成しました。（来月3月までサイバーキャンパスのコースサイトで公開中）



1～2：東京での新入生ガイダンス
3：東京での「フィールドワーク」スクーリング



句会2016



チーフシェフ自ら!?



講評会



ミカンバコ at KUADKUDE —空デ有志 DESIGN FESTA 出展 2016年5月14日（土）～5月15日（日）

5月14日と15日の二日間、東京都江東区にある東京ビックサイトに於いてデザインフェスタ vol.43 が開催され、在校生・卒業生有志で結成したチーム「ミカンバコ」が「Nature」をテーマに初参加しました。

出展にあたっては、2015年度卒業生の森さんから卒制作品「DAN 巢」を譲り受けたり、スクーリング中の課題アイデアを展開したりしながら、テーマを意識したダンボールによる展示空間を生み出しました。

他ブースに比べると多少地味な印象もあり、来場者への訴求力が弱かったのではないかと反省点もありましたが、制作した作品を販売するという場を得ただけでなく、事前の告知が十分にできなかったにも関わらずコースの多くの方々に足を運んで頂きました。また、来場された一般の方々を含めて実際に作品を購入して頂いたことも制作の励みになったようです。

出展までの準備期間は紆余曲折もあったようですが、ここまでの経験を活かして、次回は8月6日から7日に瓜生山キャンパスで開催される「アートマルシェ」への参加が決定しているとのことでした。



1：ブース内の作品を手取る来場者
2～3：ダンボールを使った空間に制作作品が並びました
4～5：川合先生、寺尾先生を始め、先生たちにも多数来場いただきました



2016年6月11日(日)に京都市左京区にある京都アートグレイスにて、「京都造形芸術大学通信空間演出デザインコース生誕15年記念 KUDE 卒部同窓会 2016」が開催されました。

空間演出デザインコースが生誕したのは2002年ということで今年で生誕15周年にあたり、第1期となる2005年度卒業生から数えて150名以上が大学を巣立っていきましたが、いままで空デ全卒業生を対象とした公式の同窓会が開催されていなかったことから、2012年度卒業生有志が幹事メンバーとして約一年間の企画・準備を経てこの日の開催となりました。なお、本同窓会は「KUDE 卒部」と名付けられたそうです。

当日は、教員5名、卒業生43名が出席しました。

川合先生の乾杯の挨拶では「同窓」という言葉が空間演出にふさわしい言葉だったという話の後は俳句が披露されました。開始前にかんりのプレッシャーだったとのこと。ひと月早いですが田村先生の70歳の誕生日お祝いとしてパースデイケーキと、奥田さん(旧姓・谷さん)から花束が贈呈されました。

その後、田村先生と松井先生からは空デの誕生エピソードやコースがスタートした時期の思い出など、更には第1期卒業生の赤津さんのスピーチと続きました。

卒業生の企画による教員へのプレゼントが贈られると早速着用してみんなに披露。

卒業生有志が提供した写真が同窓会長の井畑さんによってスライドショーとして上映され、流れる映像にそれぞれの思い出を巡らせていました。

最後に上田先生からの挨拶がありましたが、乾杯の挨拶ができなかったとのこと、いつもの「美容と健康に」の発声とともに会はお開きとなりました。

その後も二次会・三次会(人によっては四次会)と続き、卒業生・教員の交流を深めたとのこと。



1: 乾杯の挨拶で川合先生から初めの一句
2: 松井先生からも一言
3~4: 田村先生への誕生日の贈り物
5: 卒業生デザインの記念Tシャツを早々に着込む教員面々



空楽々 編集室

Kurara Editor's Room

KUDEオープンゼミ



東京のオープンゼミ光景

オープンゼミでは、履修方法やテキスト科目、その他なんでも相談を受け付けています。気軽に相談に来てください。

■京都

日時：2016年 7月30日(土) 12:00～14:00
 2016年 9月 3日(土) 17:00～19:00
 2016年 10月15日(土) 17:00～19:00
 2016年 11月12日(土) 17:00～19:00
 2016年 12月17日(土) 17:00～19:00
 2017年 1月 7日(土) 17:00～19:00
 2017年 2月 4日(土) 12:30～14:30※

会場：瓜生山キャンパス人間館 1階ラウンジ

担当教員：上田篤、他(予定)

※単位修得試験の休憩時間の30分前に開始、30分後に終了を予定しています。

■東京

日時：2016年 7月23日(土) 17:00～19:00
 2016年 9月11日(日) 17:00～19:00
 2016年 10月 8日(土) 17:00～19:00
 2016年 11月19日(土) 17:00～19:00
 2016年 12月10日(土) 13:00～15:00
 2017年 1月15日(日) 17:00～19:00
 2017年 2月11日(土) 17:00～19:00

会場：東京外苑キャンパス 1階エントランスホール

担当教員：川合健太、他(予定)

事前申し込みは不要です。参加希望者は時間内に直接会場へお越しください。また、日程・会場が変更となる場合がありますので、サイバーキャンパスで事前に確認してください。

8月のオープンゼミは下記の「超初心者向け PC 講習会」と合同開催となります。

超初心者向け PC講習会



2015年開催時の一コマ

8月に京都・東京で超初心者向けの PC 講習会を開催します。Adobe Illustrator/Photoshop の基本的な操作で暑中見舞いハガキの制作作業に取り組んで頂きます。事前申し込みは不要ですが、参加される方は「学内 LAN 利用アカウント」を持参してください。

■京都

日時：2016年 8月 6日(土) 10:00～12:00
 会場：瓜生山キャンパス人間館 NA011 PC 教室
 担当教員：上田篤、出口春菜、他
 ※アートマルシェ、瓜生山懇談会と同じ日となります

■東京

日時：2016年 8月11日(木・祝) 14:00～16:00
 会場：外苑キャンパス 209 教室
 担当教員：川合健太、中嶋隆浩、他

空デエクスカーション



2015年・京都(あじき路地の看板)

今年度も空デエクスカーションを開催します。開催内容の詳細については、確定次第サイバーキャンパスのコースサイトのお知らせ欄でお知らせしますので、ご確認ください。

空間演出デザインコース 特別講義2016



Photo by kenryou Gu

今回の空デ特別講義は、京都造形芸術大学空間演出デザイン学科准教授であり、本コースの科目も担当されている家成俊勝先生(dot architects)と、昨年度まで東京のコース業務担当非常勤教員をされていた吉添裕人さんが講師として登壇されます。

「dot architects」は、今年5月にイタリア・ヴェネチアで開催された「第15回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展」にて「en(縁)」をテーマに展開した日本館への出展作家12組の1組として選出されましたが、その日本館が60ヶ国を超える国別出品部門で審査員特別賞を受賞しました。

また、吉添さんの作品「PLANTS-SKIN」は、今年4月にイタリア・ミラノで開催されたミラノデザインウィーク2016でLEXUSが主催する国際デザインコンペティション「LEXUS DESIGN AWARD 2016」に入賞した12作品のひとつとしてパネル展示されました。

お二人のヴェネチア、ミラノでの活躍を含めて、空間の仕事に関わる楽しさや難しさについて聴く機会になると思います。

■京都

第15回ヴェネチア・ビエンナーレ凱旋特別講義 「Space of Nexus」

○日時：2016年8月13日(土) 18:00～19:30
 ○会場：京都瓜生山キャンパス(教室は当日掲示します)
 ○講師：家成 俊勝

■東京

「そこに在る空間演出デザイン」

○日時：2016年8月27日(土) 18:00～19:30
 ○会場：東京外苑キャンパス(教室は当日掲示します)
 ○講師：吉添 裕人

吉添裕人先生のプロフィール

1986年東京都生まれ。武蔵野美術大学造形学部空間演出デザイン学科卒業。(株)乃村工芸社を経て、現在フリーランスの空間・インテリアデザイナーとして活躍中。

家成俊勝先生のプロフィール(本学サイトより)

1974年兵庫県生まれ。2004年より dot architects を共同主宰。建築における設計、施工のプロセスにおいて専門家、非専門家に関わらず、様々な人々を巻き込む、超並列設計プロセスを実践。また建築を専門としながらも他分野の人々との協働プロジェクトにも多く関わる。



M.W.

2016年通信教育部 真夏の芸術祭



通信教育部 真夏の芸術祭が瓜生山キャンパス・人間館 NA 棟 1階で開催されます。例年開催している全国公募展(今年のテーマはスポンジ)に加えて、今年度から在学生も参加できる企画アートフェア「アート・マルシェ」が開催されることになりました。また、瓜生山懇親会も8/6(土)に開催されますので、是非参加をお願いします。

■第7回京都造形芸術大学通信教育課程 卒業生・修了生全国公募展

2016年8月6日(土)～8月20日(土) 11:00～18:00
 ※8月16日(火)は休廊、最終日は17:30まで

■アートフェア「アート・マルシェ」

2016年8月6日(土)～8月7日(日) 11:00～18:00
 ※空デコースから「ミカンバコ」が出品を予定しています

■瓜生山懇親会 2016年8月6日(土) 18:00～19:00

編集室から

●今回の表紙は同窓会での上田先生。田村先生と松井先生の後でのスピーチはしづらいつつ、生涯空デを熱く語って頂きました。

●最終ページのコラム「もてなし時間」は、卒業生のリレー形式としてますが、今回は調整ミス(泣)で編集部が担当します。次回は通常通りに卒業生が執筆予定です。

【表紙の色 紺桔梗(こんぎきょう)】

その地図はどこを示す？



関東は梅雨明け前。梅雨前線が小休止したと思ったら、いきなり日中の気温が高くなり、身体がついていけません。

そんななか、このコラムを書いているのは東京での「卒業制作2」のスクリーニングの開催期間中です。このスクリーニングはテーマ審査となつていきますので、この回でテーマが固まり、次回の「卒業制作3」までの約三ヶ月間は試作などのアウトプットを繰り返していく期間となります。なかには、このままのテーマで進めていくことで良いかと悩む方も居ると思いますが、テーマが決まったからそのまま進めなければならないという訳では無いので、ときには振り返ってみてください。

これは普段のテキスト課題でも言える事ですが、あるデザイナーさんは一旦作品が完成したら、ちよつと他の作業をするなど、「寝かせておく」期間を取るそうです。その期間の後、改めて作品を見返すと、客観的に作品を見つめ直すことができるのか。テキスト課題では締切間際のギリギリの作業となるので、そのような時間を取るのには難しいですけどね。

さて、六月末に京都市・上京区にある

Social Kitchen のギャラリースペースで開催された中山和也展「地図しかない」を観てきました。中山先生は本学の通学部・情報デザイン学科の教員ですが、空の専門スクリーニング「空間とプロダクトデザイン」も担当されています。詳細な経歴・作品歴は割愛しますが、一言でいうと作品を作らない現代アーティストで、形のある作品を作るといふよりも、その時、その瞬間だから成立する「場」と「人」との関係性そのものを作品とする方です。なので、そこに作品があるのが気付かないこともあります。今回の作品も、これが作品なのか、と思うような、「らしさ」に満ち溢れてました。

なお、中山先生は七月末から京都のKUNST ARZTで開催される「赤い車が走り抜ける」展のキュレーションとともに作品を出展されるとのことです。次回はどんな作品になるのか、あるいはこちらの想いをことごとく覆すのか、いろんな意味で楽しみです。

もてなし時間

文・写真
二〇一二年卒業生 森 勝